



1月9日、中心市街地で新春恒例の初市まつりが行われました。国道50号の本町通りには、だるまや縁起物などの露店がずらりと並び威勢のいい声飛び交います。ことしの福を願って多くの人がだるまを買求め、会場は大盛況。古だるま供養のお焚きあげや渡御行列にもたくさん見物客が訪れ、にぎやかな一日となりました。

大小のだるまに福を求めて

持ち前のパワーで世界を目指す



全国小学校バドミントン大会で優勝
三橋 健也さん・11歳
古市町

先月、島根県で行われた全国小学校バドミントン大会で小学校5年生以下の部シングルスで見事優勝した。

現在、週4回、1日2時間練習している。週末には市外にも練習に出掛けるという。

「昨年は準優勝。今回は優勝を目指して練習してきたのでうれしい」準決勝、決勝とも先制はしたが、相手に追いつかれるシーソーゲームで激しい試合展開だった。

「試合や合宿で日本中のいろいろな場所に行けたり、多くの友達ができたりして楽しいです」人見知りにならない性格で、たくさんの人と友人になれるという。

「試合中は集中してよく内容は覚えていないです。気持ちで相手に負けないように頑張りました」練習量の多さで体力には自信がある。得意な攻撃は、相手コートに深く返すハイクリア。また、パワーで相手を圧倒し、チャンスを狙いスマッシュで決めるのが得意だ。

現在、東小の5年。得意な教科は体育。走るのが得意で、運動会では毎年リレーの選手を務める。「高校野球を見るのが大好きだから、敷島球場へ応援に行きます。友達と一緒に野球やサッカーをするのも大好きです」

「お兄ちゃんがしていたので、それをを見て、やってみようと思った」バドミントンとの出会いは4歳の

今月、13歳以下の日本代表の選考会がある。その一員になれば来月には海外遠征も。才能を開花させ世界へ羽ばたいてほしい。

若い芽のポエム

昨年度行われた第11回「詩のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。

★入選
ポチャン

中之条町立中之条小3年
吉澤 洸陽さん

★入選
帰り道

大利根小6年
金子 剛士さん

「ポチャン。」
「ポチャン。」
「ポチャン。」
きのうが大雨で、今日は、はれているいい天気だと、思っていたら、花の葉っぱのてっぺんから、しずくがおっこちた。
「ポチャン。」
「ポチャン。」
「ポチャン。」
その、

四年の二期の終業式の後ぼくは、引っこした。その日の帰り道、ぼくは親友と帰った。特に内容がかぼず元気でねや、またいつか会おうみたいなそんな内容で家の近くについてしまったぼくはその親友の後ろ姿を見て少し涙がでてきた家に帰ってみるとすっからかんで心の奥の涙をこらえていたバケツ

「ポチャン。」
がいつぱいおちたからあたまの中から、「ポチャン。」
がいつぱいで、あるいたら、「ポチャン。」が、おちそうだ。

いっすきにひっくり返ったそのすぐ後社宅の友達などに見送られ
駅にむかった親友の姿は見えなかった。

はしご乗りに大歓声



消防隊出初め式を1月11日、県庁前通りで開催。消防隊員ら約800人が、服装点検などを受け士気を高めました。その後はとび職人によるはしご乗りが披露。観客からは驚きと感嘆の聲が上がりました。

演劇を肌で感じる6日間

1月10日から25日までの土日曜、前橋演劇祭2009が県生涯学習センターで開催されました。市内を中心に活動する3劇団が公演し会場は毎回満員に。寒さを吹き飛ばすほどの熱演に、会場からは割れんばかりの拍手が沸き起こりました。

